

令和3年1月14日

感染拡大を受けての本校の「新型コロナウイルス感染症対策」について

唐津市立浜崎小学校
校長 武富貞祐

全国的に新型コロナウイルス感染拡大が収まらない中、**ついに「緊急事態宣言」が首都圏の4都県、関西3府県、東海2県、栃木・福岡2県の11都府県に出されました。**県内においても一昨日には過去最高の32名の感染者があり、唐津市からも新規感染者が連日出ています。このような**現在の感染状況は、これまでで一番深刻と言えます。**

現在、文部科学省は「全国一律に休校とはしない。」方針を示しており、佐賀県もそれに準じています。つまり、**学校では厳しい感染状況の中、「校内で感染者を出さない」「校内で感染を広めない」ための取り組みを強化する必要性**が高まっていると言えます。本校においては、昨年5月の臨時休校後の学校再開時に取り組んだ、高いレベルの対策に新たな対策を加え、感染予防、感染拡大防止に取り組めます。

【 浜崎小学校の取り組み 】 _____は追加した取り組み

1 各学級での取り組み

- (1) 間隔をとった座席の配置 及び 前を向いての給食、間隔を取った配膳
- (2) 給食準備の前に全児童・全職員、手洗い後に手指消毒(薬液等の準備ができ次第)
食事中、歯磨きの際には「飛沫防止ガード」を使用
- (3) 毎朝の健康観察による発熱や体調不良がないかの確認
- (4) 換気の徹底
 - ・ 廊下側上部の窓を開けておき、常に換気をする
 - ・ 廊下外側の窓はその日の天候・風量によって調整する
- (5) 手洗いの徹底
 - 《 全校で一緒に行う 》
休み時間ごと、給食前、掃除終了後の時間
 - 《 各自・各クラスで行う 》
トイレの後
図工や図書、音楽、パソコン学習の後
体育や外遊びからもどってきたとき
咳・くしゃみ・鼻をかんだ後 等
- (6) 校内でのマスク着用、登下校時や外遊びの際のマスク着用
- (7) 新型コロナウイルスによる「いじめ」や「差別」を許さない学習、心のケア



唐津市に全児童分購入していただいた
「飛沫防止ガード」

